

らしい ゆら～ Like You



8月4日（日）氏家公民館にて、家族フェスタ2019が開催されました。

男女共同参画委員会でもブースを設け、オリジナルワークショップ『家族へ感謝のメッセージ』を実施。普段だれが家事を担っているのか、役割分担に偏りはないかを家族で話し合い、日ごろの感謝の気持ちをメッセージボードを使って伝える場を提供させていただきました。

子どもたちには退屈しないようにと自分たちで色付けしたオリジナルぶんぶんゴマで遊んでもらい、大人も子どもも共に楽しめる時間を過ごしていただきました。



家族フェスタ2019～家族で楽しむ夏休み～



家族フェスタ来場者に家庭内における役割分担について、アンケートや聞き取り調査を行いましたのでご紹介いたします。

全体的に共働き世帯が増え、男性や子ども達が積極的に家事を協力し合う家族が多くなってきた印象です。子どものときから家のお手伝いをする事で、彼らが将来大人になったとき、男女関係なく当たり前のように家事や子育てが出来るそんな未来になって欲しいものです。

～ワークショップの様子～



家族フェスタ2019を終えて…



当日は大勢の親子連れが参加してくれました。用意したブンブンごまは子どもたちにとっても人気で色をつけたりまわしたり、良かったと思います。

親御さんたちからもいろいろ話が聞けました。「兄弟のどちらかが病気になった時、他の子を預かってくれるところがあったらいいな。」とか、子どもに「旅行に連れてって!!」など子育て中の悩みやストレスがたくさんあるのだろうと感じました。

私たち推進委員にとってとっても楽しく、有意義な時間でした。
(男女共同参画推進委員O)

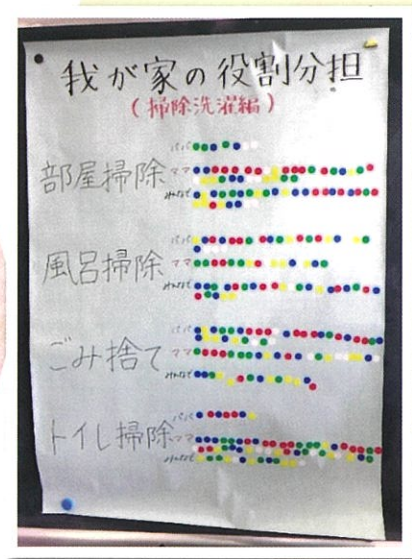
～来場者の声～

家庭内の役割分担について

共働きなので空いている時間でお互い出来ることをやっている。子どもが興味を持った家事は積極的に一緒にやるようにしている。



(男性40代)



土日は一緒に家事をしているが、平日は専業主婦なので一人で家事をしている。不満はない。12歳の男の子はお風呂掃除とごみ捨て、8歳の女の子は玄関掃除をよく手伝ってくれる。



(女性40代)

パートナーと対等に家事をやりたいと思っている。しかし得意不得意があり、妻に負担が偏ることや、仕事の帰りが遅く夕飯づくりは妻任せになっていることについて、申し訳なく思っている。

土日は出来る限り子どもと一緒に過ごす時間を作る努力をしている。



(男性30代)

共働きなのでお互いやって欲しい家事の内容について我慢せずに言うようにしている。

我が家はうまくいってると思う。

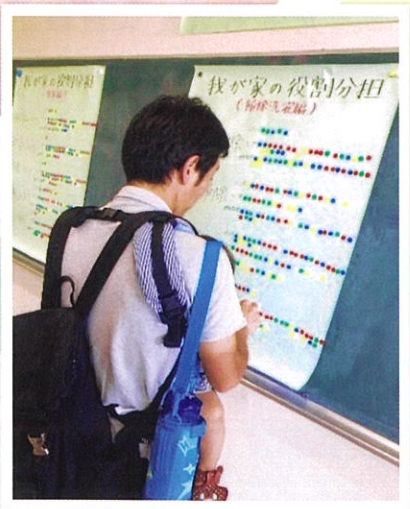


(男性40代)

子どもと一緒に家事をやっている。チームのように一丸となって、平日共働きを乗り切ってる。



(男性30代)



育休後、仕事復帰したばかりで毎日バタバタしている。夫と同じ会社に勤めており、フレックス制なので、朝は夫が遅めに出勤し、家事や保育園へ子どもを送る。夕方は自分が早く帰宅して保育園に迎えに行き、夕食を作るという役割分担が出来ている。

お互い自分の時間が欲しいときもあり、些細なケンカをすることも。

(女性30代)

高根沢町男女共同参画委員会との交流会

9月17日、さくら市役所にて『たかね男女共同参画の会』のみなさんをお迎えして、意見交換会が開かれました。

みなさん問題意識が高く、熱心に取り組もうとしている姿勢に刺激を受けました。

(男女共同参画推進委員S)



さくら市男女共同参画推進委員を募集しています



私たちと一緒に市の男女共同参画に向けた活動をおこなってみませんか？

イベントの企画や情報紙の発行など、誰もが住みやすく明るいさくら市を目指して楽しみながら活動していきましょう！老若男女問いません。ぜひ、あなたの力を活かしてください！

【問】総合政策課 (☎681-1113)

お知らせ

産後のお母さん方はもちろん、そのパートナーやご家族を対象とした『産後うつ』に関する講座を開催いたします。託児*のご用意もありますのでお気軽にご参加ください。

※託児をご希望の方は令和2年1月17日(金)までにご連絡ください。

家族で知ろう！『産後うつ』講座

日時：令和2年2月8日(土) 10:30~12:00

会場：さくら市氏家公民館 (参加無料)

講師：佐藤直子氏 (認定産後セルフケアインストラクター)

【問】総合政策課 ☎681-1113



☆編集後記☆

台風19号から一週間程過ぎて、中学一年生のときに担任だった恩師から電話があった。優しい声で台風の被害はなかったかと心配してくれた。先生も大変な避難生活なのだと思うと胸が熱くなり言葉につまった。

先生は62年前に初めて担任だったクラスの生徒の顔を一人一人覚えていると言うから有難い。私が夏休みの終わり頃、バスに乗り先生の家遊びに行ったとき、庭に黄色の大きなダリアの花が咲いていたと言う。私はすっかりダリアのことは忘れていたが、先生はダリアの花を見て、私がバスに乗って帰った時のことを思い出していたと言うから恩師は有難いものです。

電話を切った後も感謝の心で中学生に戻ったようでした。

(男女共同参画推進委員W.Y)

